

(様式6) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 公共下水道整備																	
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)				交付対象	南伊豆町												
計画の目標	公共下水道管渠整備を進めるとともに処理場増設、長寿命化及び耐震化の計画を策定する																	
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下水道普及率を23.4% (平成22年) から27.0% (平成26年) に増加</li> <li>・ 長寿命化計画策定</li> <li>・ 耐震補強計画策定</li> </ul>																	
定量的指標の定義及び算定式											定量的指標の現況値及び目標値			備考				
											当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H26末)					
①	下水道普及率 (処理人口/行政人口)										23.4%	-	27.0%					
②	長寿命化計画策定率 (策定済施設数/策定すべき施設数)										0.0%	-	100.0%					
③	耐震補強計画策定率 (策定済施設数/策定すべき施設数)										0.0%	-	100.0%					
全体事業費	合計 (A+B+C)	620 百万円	A	620 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			0%						
○事後評価の実施体制、実施時期																		
事後評価の実施体制								事後評価の実施時期										
								平成 28 年 3 月										
								公表の方法										
								南伊豆町のホームページに掲載										
事後評価																		
1. 交付対象事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) - : その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等)))																		
交付対象事業																		
A1 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考
1-A1-1	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	汚水	新設	下賀茂処理分区管渠整備 (未普及解消)	築造工事φ75~200mm L=5,000m 実施設計φ75~200mm L=5,000m	南伊豆町	H22	H23	H24	H25	H26	575	○	
1-A1-2	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	水処理	改築	南伊豆町クリーンセンター耐震化	既設施設の耐震診断 耐震補強計画策定	南伊豆町						16	○	
1-A1-3	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	水処理	改築	南伊豆町クリーンセンター長寿命化計画策定	長寿命化検討	南伊豆町						4	○	
1-A1-4	下水道	一般	南伊豆町	直接	南伊豆町	水処理	増設	南伊豆町クリーンセンター増設 (水質保全)	水処理施設 第一嫌気槽 4/6池→6/6池 第二嫌気槽 4/6池→6/7池 好気槽 6/8池→8/8池 処理能力 2,580m <sup>3</sup> /日→3,870m <sup>3</sup> /日	南伊豆町						25	○	
合計															620			
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

C 効果促進事業				直接 間接	事業 者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H23	H24	H25	H26	H27			
合計													0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

(参考) 計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	本計画期間である平成22～26年度の管路工事において処理面積が7.92ha増加し、処理区域内人口が166人増加した。 処理面積 : 平成22年4月1日 104.11ha → 平成27年3月31日 112.03ha 処理区域内人口 : 平成22年4月1日 1,989人 → 平成27年3月31日 2,155人														
II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道普及率	最終目標値	27.0 %	目標値と実績 値に差が出た 要因	社会資本整備交付金の減額等の理由により、整備計画に遅れが生じたため処理面積が予定より狭く処理人口が伸びなかったため。 目標値 : 2,430人(処理人口)÷9,000人(行政人口) = 27.0% 実績値 : 2,338人(処理人口)÷8,992人(行政人口) = 26.0%										
		最終実績値	26.0 %												
	指標② 南伊豆町ク リーンセン ター長寿命化 計画策定率	最終目標値	100.0 %	目標値と実績 値に差が出た 要因											
		最終実績値	100.0 %												
	指標③ 南伊豆町ク リーンセン ター耐震補強 計画策定率	最終目標値	100.0 %	目標値と実績 値に差が出た 要因											
		最終実績値	100.0 %												
III 定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況 (必要に応じて記述)	地域住民の生活環境の改善と青野川及び弓ヶ浜の水質を一層改善させた。														
3. 特記事項(今後の方針等)															
平成28年度末までに概成する予定であったが、平成31年度末の概成を目指すこととする。 未接続世帯への接続促進の働きかけを強化し、接続世帯の増加を目指す。															

(様式6号) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

計画の名称	1 公共下水道整備	交付対象	南伊豆町
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		

